

学校教育目標<元気あふれる学校>夢に向かって笑顔で学び合う子どもの育成
<元気あふれる学校>は金泉中、金立小、久保泉小統一の「雄飛学園目標」です



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校
学校だよりNo.10
令和5年9月19日
校長 坂田 敏之

いよいよ体育大会に向けてスタート 紅白結団式

9月11日(月)の朝に応援団の結団式が行われました。白組は太陽ひろば、赤組は体育館でそれぞれの団長を中心に、今年の体育大会に対する思いを下学年の児童に伝えていました。7月の中旬頃に、担任が応援団長に必要な力について6年生へ話をし、応援団長になりたい人を募り1分間のスピーチを行い決定したようです。毎年の事ですが、6年生は、夏休みからすでに応援の準備を始めており、2学期からの練習がスムーズに行えるように全員で協力をし、準備万端で結団式に臨んでいました。6年生は「みんなで作り上げる体育大会」を目指し、久保泉小のリーダーとして一人一人が自分事とし意識を高め取り組んでいます。雄飛学園が目指す「出番」「役割」「承認」を行い、子供の自己肯定感を高める「開発的なかわり」によって、子供の良さを伸ばしていきたいと思えます。

今年の体育大会のスローガンは

**「全力・あきらめない・みんなが
笑顔の体育大会」**

です。各団長を中心に、このスローガンのもと、久保泉小全員が自分の力を精一杯出し切れる体育大会になるように、職員一同しっかりと子供たちを支援していきたいと思えます。保護者の皆様も、お子さんの体調管理はもちろんのこと、励ましの言葉掛けをどうぞよろしくお願いいたします。

各団長・副団長の紹介

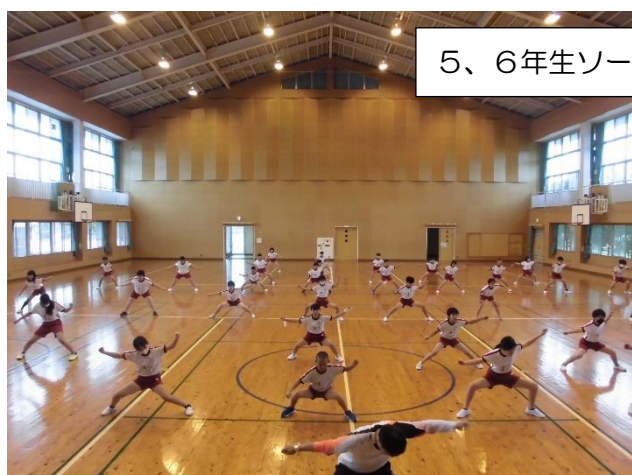
赤組団長：牟田口 さん	副団長：高柳 さん	羽白 さん	福田 さん
白組団長：中島 さん	副団長：相浦 さん	久保 さん	山下 さん



体育大会成功に向けて 中高学年の取組み

高学年のメインは何といっても、ソーランとスタンツです。先週から学年部で練習に励む姿が見られました。久保泉小学校の伝統として特に中高学年は、毎年同じ団体表現を行っています。4、6年生が主になり、初めて体験する3、5年生に「面浮流」や「ソーラン」を手本を示して教えています。教師から踊りを教わるのではなく、前年度に経験した子供たち自身が身をもって覚えてきたことを、相手意識をもち、どのように踊れば見栄えが良いか、声のかけ方など、工夫をしながら精一杯教え合い、そして踊る姿がありました。本校は単学級なので、その特色を生かすことで上級生としての意識や自覚を高め、誇りをもつことができると考えます。この活動を通し子供たちが自信をもちお互いの良さを認めることで、自己肯定感が高まることにつながると考えます。

体育大会まで残り2週間弱、子供たち一人一人が精一杯頑張っ、自分のもてる力を出し切ってほしいと思います。



5、6年生ソーラン、スタンツ



3年生



4年生



熱中症対策を十分に

今週から、体育大会の練習が外を中心に行われています。学校では、子供の体調や WBGT の数値を見ながら、なるべくこまめに休憩と水分補給を取りながら練習を行います。先週の「ほけんだより」に熱中症予防について、ご家庭での取組みを紹介していますので、ご確認をお願いいたします。

行事写真等は、学校ホームページにアップしていますので、ご覧ください。QRコード

